

ZEH ビルダーとは

2014年4月の閣議決定「エネルギー基本計画」において、「住宅については、2020年までに標準的な新築住宅で、2030年までに新築住宅で、2030年までに新築住宅の平均で住宅の年間の一次エネルギー消費量が正味でゼロとなる住宅（ZEH）の実現を目指す」とする政策目標が制定されました。

経済産業省はこの目標の達成に向け、2016年4月、「住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業費補助金 ZEH（ネット・ゼロ・エネルギーハウス）支援事業」における ZEH ビルダー登録制度の概要案を公表しました。この制度は、受注する住宅のうち ZEH（Nearly ZEH を含む）が占める割合を 2020 年度までに 50% 以上とする事業目標（以下「ZEH 普及目標」という）を掲げるハウスメーカー、工務店、建築設計事務所などを補助事業執行団体にて公募し「ZEH ビルダー」として登録するものです。

フジケンでは、「平成 28 年 ZEH ビルダー登録申請」を行い、以下の通り 2020 年度に向けた ZEH 普及率目標を策定いたしました。

ZEH 普及目標 ※1

年度	2016	2017	2018	2019	2020
目標値	5%	10%	20%	40%	50%
実績報告	0%	20%			

※1 当社が新築する注文住宅戸数における ZEH（Nearly ZEH を含む）の占める割合

はじめは、Smileから。

